

離れていてもできる見守り活動

《島外に住む子供さんの見守りの一例》

遠方のご家族と、毎日、時間を決めて電話をしている高齢者がいます。

- ①「おはよう」だけを伝える。
- ②電話料がかからないように、3コールで電話を切るなど・・・



おはよう！

おはよう！



ある日、電話がなかったことを心配された子供さんが、市内に住む親せきに連絡し、訪問したところ、体調を崩しておられ、病院の受診につながりました。現在は元気に生活をされています。

高齢者のみの世帯が多いため、五島市高齢者見守りネットワーク連絡会をはじめとする見守りの体制作りに力を入れており、市内に住む親戚や、近所の方に声掛けをお願いできる関係性を作ることも勧めています。

<五島市には、以下のような見守り事業があります>

SOSネットワーク

認知症高齢者等が行方不明になった際に早期発見できるように写真や情報を市と警察署に登録するシステム。

五島市安心SOSネットワーク



配食サービス

一人暮らしや高齢者夫婦などで食事の確保ができない方を対象にお弁当を配達し、声掛けをし、見守り活動を行うサービス



緊急通報システム

在宅の独居高齢者等を対象に急病、災害時に対応できるように本体やペンダントの非常ボタンを押すことで登録している協力員に緊急通報を行う。
(固定電話が必要)



対象者など詳細については、長寿介護課までお尋ねください。

高齢者に関する相談

電話：0959-72-6194 (直通)

0959-72-6111 (代表)

場所：五島市長寿介護課

※平日 8:30～17:15

※休日・早朝・夜間